

錦城新聞づくりの4STEPを紹介!!

新校舎7階で待っています!

錦城高校新聞を紹介

『錦城高校新聞』とは新聞委員会編集室が年間約30号発行している学校新聞です。新聞委員会は各クラスから選出され、配布やアンケートを行う「一般委員」、実際に取材や編集を行う「編集委員」があります。編集委員は委員会所属の希望者に加えて、全くの有志が集まった任意のメンバーで構成。現在、編集委員は3年生7人、2年生3人の計10人で活動しています。

紙面は入学式や球技大会、錦城祭、校外学習などの行事、部活動、生徒会の活動やそれに対する生徒の声が中心。この他にも小平市の公共施設やお店取材や様々な連載企画を掲載しています。

錦城高校新聞は「文化部のインターハイ」と呼ばれる全国高等学校総合文化祭(夏の全国大会)に17年連続で出場し、最近では上位優秀校に入賞しています。昨年の都大会最優秀賞および年間紙面審査賞の受賞により、今年の夏に開催される2025かがわ総文への参加が決定しています。

錦城高校新聞は「みんなで作る錦城高校新聞」というモットーで、錦城生や先生方、地域の方々との協力を得ながら長年にわたり発行され続けてきた歴史のある学校新聞です。今後よろしく願います。(蘭・普)

今年度の全国大会出場決定!

錦城高校新聞委員会は錦城生をはじめとした多くの方々に支えられて、これまで多くの実績を挙げてきました。特筆すべきは、全国高等学校総合文化祭(以下総文祭)への出場です。全国高等学校総合文化祭は、昭和52年から各都道府県が持ち回りで開催する、高校生による芸術文化活動の祭典です。この大会は、新聞部門だけでなく、将棋や茶道府県の新開部や新聞委員会

の代表が一堂に会し、日頃の活動の成果である各校の新聞を展示します。また、参加地の歴史・文化・自然・産業等のテーマ別に分かれて参加地域内にも取材活動に出かけ、新聞にまとめます。全国トップクラスの新聞を作る各校の優れた技術を錦城高校新聞の更なる成長への参考にしよう、という意気込みで参加しています。(鳥)

今年度は都代表として7月末に香川県で行われる総文祭への出場が決定しており、今年度で18年連続の出場が決まっています。

2003	東京都新聞コンクール初出場
2008	東京都新聞コンクール東京新聞賞受賞
2009	全国大会初出場
2016	全国大会優秀賞初受賞
2024	第48回全国大会出場(17年連続)
2025	第49回全国大会出場予定(18年連続)



一緒に活動できることを楽しみに待ってます!!

こんなにたくさん!?新聞委員会の魅力

錦城高校新聞の編集室は、新校舎7階奥にあります。活動日は不定期ですが、日々紙面発行に忙しいです。ただし、他の委員会兼任も可能ですし、今の編集メンバーもワンダーフォーゲル部や放送部、室内楽部などの部活と兼部で活動しています。部活や勉強とも両立してきた先輩たちを目指して、活動しています。

この新聞は企画、取材、印刷のすべてを自分たちの手で行うため、紙面が完成した時は大きな達成感を味わうことができます。私の考える新聞委員会の魅力は、先輩後輩の壁も関係なく、委員同士の距離が近いことです。個性的なメンバーが集まっており、編集室での会話はいつも盛り上がりつつ楽しいです。また貴重な経験を多く積めることも魅力の一つ。新聞委員会では講演会に訪れる講師の先生や地域の人にも取材する機会があります。外部取材を通して様々な人生や信念をもった人からお話を聞くことで、他では得られない学びや経験をいただけます。私は元々文章を書くことや人に話を聞くことが得意ではありませんでしたが、取り組んでいくうちに上達しました。多くの人の話から学び、全員で一つのものを完成させることの達成感や喜びは何にも代えることができないものだと思っています。(英)

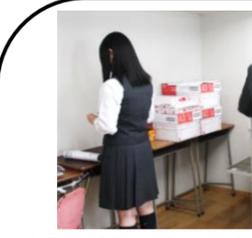
「今、ここでもしかできない経験を」とも貴重な経験があなたを待っています

新聞委員会編集室の特徴の一つが外部取材。これまで小平市役所や平柳田中美術館、地元小平のウクライナ避難民レストラン「Restan」をはじめ錦城生おすすめ地元のお店や、国立劇場、東京オリンピック・パラリンピック関連イベント、ウクライナ国立バレエ団東京公演、世界フィギュアスケート世界国際大会などの特別取材を経験した。

昨年のウクライナ国立バレエ日本公演の取材は舞台「雪の女王」を観劇したが、そのスタイルや美しさに圧倒された。また、公演後に行われた寺田宜弘監督の取材会では、監督に直接質問をすることができた。小平1号も選挙では、実行委員の小学生たちも新聞を作成するお手伝いを頼まれることもあった。

ぜひ来てね!

Google Classroomなどを通じて編集部からのお知らせを見ていただきたい。(風・仏)



印刷ミスがないように気を付けながら刷っていきます。協力しながらスムーズに作業していきます。

4 印刷・配布

印刷は新校舎7階にある生徒会印刷室のプリンターにて編集委員が自ら行って、発行のたびに生徒、教職員、学校関係者などに向けて約1600部以上印刷しています。近年では発行された紙面を錦城HPにアップロードしており、完成した紙面は各クラスの人数分ごとに配布しています。これらのことを外部の業者に委託するのではなく、生徒自身の手で行っているのがほかの学校新聞とは異なる錦城高校新聞の特徴であり魅力です。

錦城高校新聞は記事の内容などをすべてを生徒が決めていることが特徴です。編集者を表裏で一人ずつ決め、その2人を中心に新たな号を作ります。初めに編集会議を行い、編集者を中心に編集委員全員で企画を決めます。具体的には紙面のレイアウト・記事の内容・担当者・締め切り・文字数の決定などです。その後はそれぞれ、取材対象者にアポを取ったり、記事を書くための調査を行ったりします。

錦城生が興味を持ってくれるような紙面になるように編集委員で工夫しています。前号が発行された次の日に行っています。

1 企画

取材を終えたら、すぐに記事担当は記事の作成、写真担当は写真の選別を行います。記事は取材した内容をまとめて、パソコンで文字起こし、文字数を調整し完成します。写真は撮影した写真から紙面に載せるものを編集担当に提出します。そして、完成した記事と写真を紙面のレイアウトに組み込み、調整を重ねます。その後に見出しなどを付け、紙面が完成します。

3 編集

取材を終えたら、すぐに記事担当は記事の作成、写真担当は写真の選別を行います。記事は取材した内容をまとめて、パソコンで文字起こし、文字数を調整し完成します。写真は撮影した写真から紙面に載せるものを編集担当に提出します。そして、完成した記事と写真を紙面のレイアウトに組み込み、調整を重ねます。その後に見出しなどを付け、紙面が完成します。

2 取材

行事や部活動など取材先は様々ですが、腕章とカメラをもって校内で取材を行っている編集委員を見かけることは多いと思います。生徒などに行う取材では、事前に決めた質問をもとにインタビューを行います。行事の取材では、その時起きたことを速報として伝えられるようにメモしたり、その場の人に即席で取材を行ったりします。そして取材した内容をもとに記事を書いていきます。取材へのご協力よろしくお願いします。

正確な記事が書けるように工夫しながら取材と写真撮影を行っています。書いた記事は相手に確認を取っています。

新聞委員会の知られざる伝統

あなたならどんな一文字を選びますか

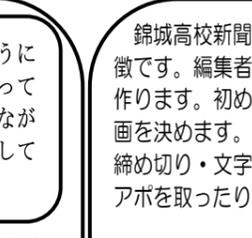
錦城高校新聞の記事は編集委員によって書かれています。発行されている紙面の囲み記事をよく見ると、記事の終わりに括弧がついた漢字1文字が記載されています。これは記事の取材と文章を担当した編集委員の署名いわゆるペンネームです。署名は編集委員になつてから決めますが、ただ適当に漢字を選んでというわけではありません。

署名には学年ごとにテーマがあり、これに沿って各々が好きな漢字を選びます。これは錦城高校新聞独自の伝統です。61回は好きな国の和名から、62回は好きな鳥の名前から、各々好きな漢字を1字とっています。

ちなみに61回生は:
「蘭」(オランダ(和蘭))
「普」(プロイセン(普魯西))
「仏」(フランス(仏蘭西))

62回生は現在3人です。編集メンバー大募集中! 63回生のみなさんも、自分だけの署名でぜひ充実した高校生活を送ってみては?

(瑞)



このように学年ごとの個性豊かな署名は錦城高校新聞の魅力の一つです。現在10人の編集委員が自分自身の書名に誇りをもって日々活動しており、部員内ではお互いを書名で呼び合ったりすることもあります。

2 取材

このような学年ごとの個性豊かな署名は錦城高校新聞の魅力の一つです。現在10人の編集委員が自分自身の書名に誇りをもって日々活動しており、部員内ではお互いを書名で呼び合ったりすることもあります。

3 編集

このように学年ごとの個性豊かな署名は錦城高校新聞の魅力の一つです。現在10人の編集委員が自分自身の書名に誇りをもって日々活動しており、部員内ではお互いを書名で呼び合ったりすることもあります。

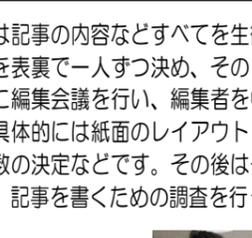
4 印刷・配布

このように学年ごとの個性豊かな署名は錦城高校新聞の魅力の一つです。現在10人の編集委員が自分自身の書名に誇りをもって日々活動しており、部員内ではお互いを書名で呼び合ったりすることもあります。

このように学年ごとの個性豊かな署名は錦城高校新聞の魅力の一つです。現在10人の編集委員が自分自身の書名に誇りをもって日々活動しており、部員内ではお互いを書名で呼び合ったりすることもあります。

オリジナル企画連載中!!

錦城高校新聞再刊400号を記念して、一昨年2月から行われている企画で、編集委員が過去の記事から厳選し、紙面の魅力が伝わるように紹介しています。紹介する記事は編集委員が興味を持った記事から、時事ネタまで様々です。紙面は錦城HPや生徒会室で読むことができます。興味があったら新校舎7階の生徒会室に足を運んでみてください。(泰)



このように学年ごとの個性豊かな署名は錦城高校新聞の魅力の一つです。現在10人の編集委員が自分自身の書名に誇りをもって日々活動しており、部員内ではお互いを書名で呼び合ったりすることもあります。

2 取材

このように学年ごとの個性豊かな署名は錦城高校新聞の魅力の一つです。現在10人の編集委員が自分自身の書名に誇りをもって日々活動しており、部員内ではお互いを書名で呼び合ったりすることもあります。

3 編集

このように学年ごとの個性豊かな署名は錦城高校新聞の魅力の一つです。現在10人の編集委員が自分自身の書名に誇りをもって日々活動しており、部員内ではお互いを書名で呼び合ったりすることもあります。

4 印刷・配布

このように学年ごとの個性豊かな署名は錦城高校新聞の魅力の一つです。現在10人の編集委員が自分自身の書名に誇りをもって日々活動しており、部員内ではお互いを書名で呼び合ったりすることもあります。

このように学年ごとの個性豊かな署名は錦城高校新聞の魅力の一つです。現在10人の編集委員が自分自身の書名に誇りをもって日々活動しており、部員内ではお互いを書名で呼び合ったりすることもあります。

オリジナル企画連載中!!

錦城高校新聞では、この2つの企画以外にも部活動の合宿を紹介する「部活動熱中レポート」や錦城生の大会での成績を紹介する「大会報告」生徒会の活動を紹介する「生徒会動静」なども連載しています。(比)